

なこと部分について、もつと具体的な数字が出ればですねより判断がしやすいやすすくなるのではないかと、さらに私どもの下した今思っていることがですね、そのことももう少し住民のみなさん方にもですね具体的に受け入れられるのかなというふうに思っているところでありますけども、それは今言われましたように比較して詳細にですねこうだよというふうに言わないとわからないだろうという部分はそのとおりでございます。今言われましたようにそういったことについてはしていきますというので、先ほど申し上げておりますので、そこるところについてはそういうことでございます。

一番最初の答弁の中でもお話しせていただいたようにですね、住民のみなさんに町の考え方をお伝えする上でもですね、まず一つは議会のなかでも一定程度の理解をきちつといただかなくてはならないというようなことをお答えさしていたいただきましたし、そのためにもいろんなことの資料が必要なんだろうというふうに判断してございますので、もう少し明解にということでございますので、その分につきましては検討委員会をですね、それを当然設置した中で今ま討していくというふうに答えてい

たつもりでございますけれども、そういうことでございますので、ご理解をいただきたいというふうに思います。

**再々々質問 菊地 篤志 議員**

今はじめて検討委員会を設置してやるということをお町長今言われているのですよ。先ほどまではそういう答弁がされていらないんですよ。だから私はいろいろ意見を申し上げているわけです。そしてその検討委員会をなぜ立ち上げなければならぬかと言いますと、先ほど申し上げましたように、議会では一切議論せず内部で町長と担当者でしているのかもしれないが、議会が関与して協議した経過というのは、ただの一回もありません。ですから、議会軽視ではないのかと、あるいはテレビ組合に丸投げしているのではないかと

いうようなことを言っているわけ、私は三月の議会ではテレビ組合に町長はお任せをしたのですかと聞いても、そのときは明解な答弁はありませんでした。ですから検討委員会を立ち上げて検討するということ、今議長裁定のような形で答弁されましたから、そういうことで進めていただきたいと思いますけれども、検討委員会を立ち上げるにしても、地デジの期限というの

はあと二年ということ、差し迫っております。ですからこの検討委員会はふきだし再開発検討委員会も設置されましたけども、それ以上に相当スピーディに検討しなければ、その個別受信の流れでそのままいつてしまつて、あとからアンテナを立てるときに町民の方からいろいろご批判を受けるといふ形になると思えますから、その時は町長が責任を取ってください。そういうことで検討委員会を



春は、良い天気にも恵まれ、農作業も順調に進みました。最近は一転、天候不順の毎日が続いており、農作物の病害虫被害が心配となつてきました。

気象の変化に留意して、豊作の秋を迎える事を祈っています。全国的にも集中豪雨による被害が相次いでおり、一刻も早い復旧を願うところです。

さて国会は、衆議院で解散総選挙となりました。八月十八日公示、八月三十日投票日となりました。小泉純一郎元首相が二〇〇五年八月に行つて以来四年ぶりとなります。この間、衆参ねじれ現象もあり政局の混迷が続いておりました。この度の

早期に立ち上げていただいて、そしてその中で、あらゆる観点から調査、研究を行い、議論をしていただきたいと思えます。なおこの検討委員会等々の対応が遅ければ、私は再度九月の議会においても同じ質問を一般質問でさせていたいただきたいというふうな思っておりますので、早急に検討委員会の立ち上げの対応をお願い申し上げます。私の質問を終わります。

国政選挙にあつて、「未来に向かつて安心と活力ある社会を責任もって実現しないといけない」と麻生首相は語っています。私たちの一票が国会の政局に影響する大事な選挙となりそうです。多くの方が関心を持っていただき、投票に行く事を願っております。

夏休みシーズンに入ります。海の事故にはくれぐれも気をつけ、夏の暑い日には食中毒や体調管理に留意され、健やかにお過ごしください。

**議会だより編集委員会**

- 委員長 渡辺 昭
- 副委員長 船場 英雄
- 委員 小柳 光義
- ” 四宮 幸一
- ” 櫻 貢